

施策1-1

子どもが心身ともに健やかに暮らせる環境の整備

平成30年度担当課

(1) 妊娠期における支援

健康づくり課

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
①母子健康手帳交付時の健康相談 ②妊婦健康診査事業(14回助成) ③母親、両親学級の開催 ④ハイリスク妊婦に関する医療機関との連携、訪問支援 ⑤「妊産婦及び母子支援ネットワーク会議」への参加 ⑥不妊治療費助成	⑦産婦健康診査(検討中) ⑧産後ケア事業(検討中)	①関係機関(医療機関含む)との更なる連携 ②妊娠期からの訪問等支援の充実

(2) 乳幼児期における支援

健康づくり課

①乳児家庭全戸訪問事業の充実 ②乳幼児健康診査、相談(6か月児相談・1.6歳児健診・2.2歳児健診・3歳児健診) ③子育て相談・家庭訪問の実施 ④子育て講演会・母子健康講座の開催 ⑤子育て支援センター、幼保園などでの健康教育 ⑥療育教室(おやこ教室 たけのこ)の開催 ⑦双子の日(25日)の社協との連携 ⑧ふくしあ子育て相談の開催(ふくしあ5か所に月1回巡回) ⑨予防接種の実施 ⑩養育支援訪問の実施	②3歳児健康診査会場での眼科検査(新規) ②各種健診・相談回数2回/月→3回/月に増やす(新規) ⑥社会福祉協議会と連携し、「おやこ教室 たけのこ」の開催 ②2歳2ヶ月児健診での保育士による親子遊び、関わり方指導(新規)	①保護者に対して、子との関わり方等支援の強化 ②育児力アップ教室の内容、関係機関との連携強化 ③養育支援訪問の充実
---	---	---

(3) 学童期・思春期における支援

健康づくり課

①小学校、中学校、高校の健康教育 ②養護教諭の研修会への参加、情報提供 ③感染症予防の充実	②養護教諭との連携強化 ④学校欠席者集計システム導入(幼、保、小、中)(新規)	①養護教諭との更なる連携強化
---	--	----------------

(4) 保健施策推進体制の整備

健康づくり課

①子育て世代包括支援センター事業 ②保健関係団体との連携促進 ③専門職者の人材確保、人材育成		①関係機関との連携強化
--	--	-------------

(1) 幼保一元化の推進

こども政策課 こども希望課

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
①幼稚園・保育園の園児交流活動の推進 ②大東大須賀区域の幼稚園保育園において、職員の1日交流	②おおさかこども園開園に向けて幼稚園・保育園の職員の派遣研修の実施	大東大須賀区域認定こども園化を円滑に実施するための、職員人事交流方法の検討継続 「地域の誇りになる園」になるよう大東大須賀区域の認定こども園化を進める。

(2) 保育者の資質・意欲の向上

こども希望課

①人材育成 ②人材確保 ③発達支援を要する幼児への対応 ④外国人支援員の配置 ⑤お仕事応援相談会開催	③くるみ幼稚園にて、訪問型小集団療育実施(6人対象月2回) ⑤お仕事応援相談会10/14(日)開催 39人来場、16団体参加 ⑥かけがわ乳幼児教育未来学会(平成28年12月設立) ・各研究部の研修開催 ・特別研究委員会第7回開催 ・5/12総会、國學院大學 神長美津子教授の講演会開催471人参加	②潜在資格者の就職支援 ③発達支援を要する幼児の増加への対応 ③登園学園組合へは訪問型小集団療育の実施園及び対象人数増を要求しているが、H31年度は1園6人のみ実施今後の拡大実施について要検討。
--	--	---

(3) 安全・安心な園環境の整備

こども希望課

①危機管理に関するマニュアルの作成、見直し・活用 ②安全管理・安全指導に関するマニュアルの作成、見直し・活用 ③災害を想定した避難訓練、具体的な防災対策 ④遊具の安全点検 ⑤国の保育所等整備交付金を活用し、防犯対策強化事業を実施(防犯カメラ、門扉、フェンス等の設置)	①小規模保育事業所の指導監査により、防災マニュアル等の確認、是正指示。 ②浸水想定区域、土砂災害警戒区域内用配慮者施設(幼稚園、保育園)で、避難確保計画を作成した	①医療的ケア必要児の増加への対応
---	--	------------------

(1) 学校における魅力ある教育の推進

学校教育課

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
<p>① 魅力ある授業の展開</p> <p>② 少人数指導など、個に応じた指導体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育課定期訪問(県教委静岡西教育事務所地域支援課指導に同行)</li> <li>・「かけがわ学力向上ものがたり」「家庭のものがたり」の共通理解促進</li> </ul> <p>③ 特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校サポーターの全校配置</li> <li>・掛川市特別支援教育連携協議会の開催</li> </ul> <p>④ 外国語教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さくら咲く学校での英語体験活動の実施</li> <li>・小学校外国語活動研修会の実施</li> <li>・英検IBAの実施</li> </ul> <p>⑤ 環境教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境楽習共育講座の実施</li> </ul> <p>⑥ 道徳教育・人権教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「かけがわ道徳」の推進</li> <li>・掛川市「いじめ問題対策連絡協議会」「いじめ防止対策推進委員会」の開催</li> </ul> <p>⑦ 豊かな心を育む読書活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館訪問支援、図書館担当者研修会の実施</li> <li>・学校司書の全校配置</li> </ul> <p>⑧ キャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各中学校における職場体験</li> </ul> <p>⑨ ICT化環境整備</p> <p>⑩ 防災キャンプ事業</p>	<p>③ 個別の教育支援計画の新様式運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学級担任研修会の開催</li> </ul> <p>⑥ 各校の「いじめ防止基本方針」の見直しとスクールソーシャルワーカーの活用</p> <p>⑥ 道徳教育指定研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「特別の教科 道徳科」の完全実施に向け、授業や評価の在り方について研究を行う。</li> </ul> <p>⑨ ICT化環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT支援員の派遣</li> <li>・校務支援システムを活用した勤怠管理システム導入により、教員の働き方改革を進め、子どもと向き合う時間を確保</li> </ul> <p>⑩ 教員の働き方改革と生徒の技術向上のための部活動指導員の配置</p> <p>⑩ 中学校の部活動をさらに魅力的にするための部活動サポートプロジェクト</p>	<p>新規②校務支援システム本格導入に伴い、成果と課題が見えてきたため、改善を図る。「Pepper」の導入によりプログラミング教育を推進する。</p> <p>新規③特別な支援を必要とする児童・生徒の増加が著しく、教員の専門性の向上と連携を保証する研修体制の構築が急務である。</p> <p>新規③発達相談支援センターと連携した切れ目のない特別支援教育の充実。個別の教育支援計画(改訂版)に基づく個に応じた特別支援教育の充実。</p> <p>新規④部活動指導員の希望部活への全校配置。</p> <p>継続⑩29年度より県委託事業廃止に伴い、市事業として実施(29千浜小)。31年度以降も継続した予算化が必要。</p>

(2) 青少年健全育成の推進

社会教育課 学校教育課

<p>① 補導センターによる補導活動</p> <p>② 青少年環境美化活動</p> <p>③ いじめ防止・教育相談</p> <p>④ 通学合宿</p> <p>⑤ 放課後子ども教室</p>	<p>③ 児童生徒のSNS・インターネット上のいじめに対応した情報モラル啓発事業(講演会)</p>	<p>③ 学校と連携し、より効果的な児童生徒指導へつなげる。</p>
---	---	------------------------------------

(3)放課後児童健全育成の充実

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
①放課後児童クラブの運営 ②放課後子ども教室の運営	①西山口小、第一小でH30.4分割保育開始。 ②放課後子ども教室を、今年度新たに3小学校区で開設した。	①登録児童が増加する学童の施設整備・確保 ②放課後子ども教室と放課後児童クラブの一体化に向けた関係課間での調整。 ②放課後子ども教室コーディネーターの人材確保・育成。 ②これまでの実績を踏まえた事業の検証・見直し

施策2-1

家庭での子育て力の向上

平成30年度担当課

(1)子育てに関する情報提供やサポートの充実

こども政策課 こども希望課

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
①子育てコンシェルジュ事業 ・ふくしあでの子育て相談を実施 ・広報かけがわ「子育て・健康案内」欄に記事掲載(隔月) ・訪問対象を第2子以降の1歳児も実施 ②ファミリー・サポート・センター事業 ③子育て総合案内サイト「かけっこ」の運営		①効果的な事業拡大を検討。 ②ファミリー・サポート・センターの提供会員・利用会員の確保

(2)子ども・子育てにかかる経済的負担の軽減

こども政策課 こども希望課  
都市政策課

①児童手当給付事業 ②子ども医療費助成事業 ③ひとり親家庭子育てサポート事業 ④子育て世代向け住宅認定事業	②子ども医療費助成事業の拡充 ・平成30年10月診療分より未就学児の通院時自己負担額無料化 ・平成30年10月診療分より対象を高校生まで拡大 ③ひとり親サポート事業の拡充 ・放課後児童健全育成事業の補助対象拡充	③ひとり親家庭子育てサポート事業の対象事業の利用者が少ないので、制度の周知が必要。 ④子育て世代向け住宅認定事業の認定率が低いことから、設計士等に聞き取りを行い、認定基準の見直しを行っている。
--	---	---

(3)子育て支援拠点の充実

こども希望課

①児童館、児童交流館事業 ②地域子育て支援センター、つどいの広場の運営	①委託料の増額変更契約(国の補助基準の変更による)	①施設の老朽化の対応
--	---------------------------	------------

(4)安全・安心対策の推進

危機管理課

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
<p>①防犯リーダー育成講座を開催する。 ②市内自主活動防犯団体に対し、防犯パトロール事業に対する経費の一部を補助する。 ③新入学児童に交通安全啓発品を配布している。 ④幼・保園や学校などで、掛川地区防犯協会や防犯アドバイザーによる防犯教室を開催する。 ⑤幼保園や小学校などで、交通安全指導員による交通安全教室を開催する。 ⑥交通安全運動を中心に通学路での街頭指導を実施し、各地域による自主的な子ども見守り活動を実施する。 ⑦通学路を中心に、横断歩道、一時停止の新設や、各地区からの要望に基づき、交通安全啓発看板を支給する。</p>	<p>⑧犯罪抑止効果のある各地区等への街頭防犯カメラ設置について、設置補助金を検討。 ⑧各地区からの要望に基づき、防犯啓発看板の支給を検討。</p>	<p>今後も通学路などにおける子どもの安全確保を最優先に、横断歩道などの交通安全施設の新設や、LED防犯灯など、地区からの要望に基づき、様々な安全、安心対策を実施する。 街頭防犯カメラの設置補助について、近隣市町の運用状況等を参考に引き続き検討を行う。 費用や管理・運用方法、プライバシーへの配慮等が課題である。</p>

(5)家庭教育の充実

こども政策課 こども希望課  
教育政策室 社会教育課

<p>①ゆったり子育て三世代同居応援事業 ②かけがわお茶の間宣言の普及・啓発 ③家庭教育支援員の派遣</p>	<p>③平成28年度から、県で養成された家庭教育支援員を市内小中学校へ派遣し、保護者同士によるグループワークをコーディネートしている。平成30年度は18校へ41回145人を派遣見込み。 ④ベビープログラムの開催 第一子の赤ちゃんとお母さんを対象とし1クール4回の育児講座を3回開催</p>	<p>①不公平なく利用しやすい事業となるよう、対象要件の見直しを検討。 ②お茶の間宣言の認知度向上。 ③増える派遣要請に対応するため、家庭教育支援員の養成を図る。 ④開催回数、箇所の拡大、ファシリテーターの養成</p>
--	--	---

施策2-2

保育ニーズに応じた保育環境の整備

平成30年度担当課

こども政策課 こども希望課

(1) 定期利用型保育事業の充実

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
①通常保育事業 ②時間外保育事業 ③乳幼児保育支援事業 ④外国人保育事業 ⑤掛川協働保育園(認可外保育所) ⑥小規模保育事業 ⑦事業所内保育(企業主導型保育事業)	②公立三笠幼稚園・土方幼稚園の預かり保育事業を早朝7:15～8:30と18:00までの延長利用をH30年4月より開始。(朝2人、夕方5人利用) ⑦待機児童対策として、平成30年4月より協働保育園等保育料助成事業を事業所内保育、企業主導型保育事業も対象とするよう拡充。 ⑦企業主導型保育事業の推進 ・4社申請(156人定員)、2社内示(35人定員)	①各園従事者の資質向上 ②認可外保育所との連携

(2) 一時利用型保育事業の充実

こども政策課 こども希望課

①一時預かり事業 ②病後児保育事業	②平成31年5月開設に向け運営方法等の検討	①一時預かり事業実施施設の減少について ②病児保育の対象範囲や運営等
----------------------	-----------------------	---------------------------------------

(3) 大東・大須賀区域の施設再編整備

こども政策課

①大東大須賀区域認定こども園化推進 ②大東大須賀区域幼稚園保育園の職員人事交流の実施	①建設候補地の検討 ①整備スケジュールの見直しを実施	「地域の誇りになる園」にするための保護者、地域との連携。園児、保育者の交流の拡大 建設地の決定
---	-------------------------------	--

(1)特に配慮が必要な家庭への支援

こども希望課 福祉課

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
<p>①母子父子家庭への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童扶養手当</li> <li>・母子家庭等医療費助成</li> <li>・ひとり親家庭のサポート事業</li> <li>・遺児等の手当</li> <li>・高等職業訓練促進給付金</li> <li>・母子父子並びに寡婦福祉資金</li> <li>・自立支援教育訓練給付金</li> <li>・母子生活支援施設措置事業</li> </ul> <p>②障がい児、障がい児をもつ家庭への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービス</li> <li>・児童発達相談員派遣事業</li> <li>・障害児保育事業</li> <li>・私立幼稚園障害児保育補助金</li> <li>・私立幼稚園等障がい児教育事業費補助金</li> <li>・認定こども園特別支援教育・保育事業費補助金</li> </ul>	<p>①母子父子家庭への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭のサポート事業の学童保育の保育料の一部補助対象を拡充</li> <li>・児童扶養手当の増額。</li> </ul> <p>①ハローワークと連携し、子育て中の女性等が応募可能な求人情報の提供を行う。</p> <p>②市内のサークルと協働で、発達に課題のある子どもと親の交流の場づくりを行った。</p> <p>②訪問型小集団療育を開始</p> <p>③子どもの貧困対策について。 平成30年3月「子どもの貧困対策計画」策定、9月「子どもの貧困早期発見ガイド」作成</p>	<p>周知されていない制度がないよういろいろな手段での周知が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達相談員派遣については関係課、関係機関と協働し、児童のおかれた環境にあった支援の提供を目指す。</li> <li>・関係省庁が複数で、事業の複雑化及び同様事業の差異が生じており、早期の制度一本化が必要。</li> </ul>

(2)保護が必要な児童への対応

こども希望課

<p>①要保護児童対策地域協議会</p> <p>②ケース会議、家庭訪問等の対応</p> <p>③子育て短期支援事業</p>	<p>①要保護児童対策協議会における関係機関との情報共有の充実。</p>	<p>①相談を受け関係機関との連携を行い、きめ細やかな対応が必要とされるため、専門的なスキルを持った人員配置、体制作りが必要。</p> <p>①要保護児童対策地域協議会代表者会議、実務者会議の構成メンバーの検討が必要。</p>
---	--------------------------------------	---

(3)不安や悩みに対する相談体制の充実

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
①子育てコンシェルジュ事業 ②家庭児童相談室において、家庭児童相談員における相談・訪問等の対応 ③ペアレント・プログラムの普及	①広報かけがわ「子育て・健康案内」欄に記事掲載(隔月) ③ペアレント・プログラム ワークショップを開催予定 ④発達相談支援センターのびる～むの運営	○効果的な事業拡大を検討。 ○家庭児童相談室への相談件数の増加や相談内容の複雑化に対応できるよう、人員確保が必要 ○支援者の質の向上

施策3-1

保育や教育を地域主体で支える環境の整備

平成30年度担当課

(1)市民全体の子育て意識の向上

こども政策課 こども希望課

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
①子育てサロン、子育てサークル ②中学生、高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業 ③掛川流子育て応援事業 スキンシップのすゝめ ④子育て協働モデル事業	③スキンシップのすゝめ ・コホート研究(H29～H31) 実施園→こども広場あんり、すこやかこども園。 ・普及啓発講演会11/24開催予定。 ・スキンシップ遊び100選作成中。	①地域における子育て支援の担い手の育成 ③掛川流子育て応援事業の効果的な家庭及び地域への普及啓発方法の検討

(2)地域が主体となった子育て支援の充実

こども政策課 生涯学習協働推進課

①地区まちづくり協議会の運営支援 ②まちづくり協働センターの運営 ③市民活動支援(事業相談、補助金等) ④地区まちづくり協議会連合会の開催(各地区まちづくり協議会における、まちづくり事業の情報共有の場)	④地区まちづくり協議会連合会の開催 各地区まちづくり協議会における、まちづくり事業の情報共有の場、多様な主体による協働事業の検討機会の提供	子育て支援に関する地区まちづくり協議会等との連携強化 地区のニーズにあった情報の速やかな提供 様々な主体によるまちづくり事業の協働化推進 活発な活動につなげるための必要な講座開催
--	--	--

(3)子育てと仕事の両立環境の確立

こども政策課

①子育てと仕事の両立環境整備事業 ・従来から取り組む事業所訪問に加え、電話相談を開始。また、従業員からの相談にも応じる。 ②子育てと仕事の両立に取り組む事業所を「子育てに優しい事業所」として認定する。		事業所毎の実情にあった実効性のある支援方法の検討。 事業周知及び広報について検討。
--	--	--

(4) 中学校区学園化構想の推進

教育政策室

継続している取り組み・事業	新規に開始した、拡大した 取り組み・事業 現在検討中の新規施策	課題・今後の検討事項
①子ども育成支援協議会 ②保幼小中一貫教育研究会 ③園・学校支援ボランティア活動 ④中学校区学園化推進連絡協議会 ⑤地域コーディネーター会議 ⑥小中一貫教育の推進(研究指定:原野谷学園・城東学園) ⑦新たな学園づくり地域検討委員会の開催	⑥研究指定した2学園において、小中一貫教育の研究推進。11月に中間報告を行う。 ⑦新たな学園づくり地域検討委員会における小中一貫教育を行う最善の学校のあり方について、2箇年の協議結果を報告書にまとめて、年度末に教育委員会へ提出する。	⑥小中一貫教育の研究の充実。 ⑥学園ごとに小中一貫教育や、学校施設の在り方についての協議の実施。